



未来につなぐ 鵡川ししゃもプロジェクト

沿岸稚魚調査(後編) 提供:公益社団法人 北海道栽培漁業振興公社

先月号では、稚魚の特徴や採集方法についてご紹介しました。今回は、その調査結果と得られた結果をお伝えします。

本会社では、生態の基礎である年別の生息密度、成長を確認するための調査を次のような方法で行っております。①稚魚の採集地点を決めて、そこへ調査船により向かいます。②稚魚はソリネット(口径;長さ150cm、高さ30cm、全長500cm、網目3mm;写真1)という調査用の小型底曳き網を用いて採集します。そのネットは、調査船から海底へ投入し、数分間あるいは数百メートルを引っ張ります。③採集試料は、ビニール袋に入れて実験室に持ち帰り、他の大量の混入物から稚魚を探し出します。持ち帰るときは、稚魚が腐らないように薬剤を用います。④地点ごとに稚魚を数えます。

このような調査を毎年継続し、年別の稚魚数や生息密度が高い時期の海域条件等の変化を確認しております。ここで、鵡川河口周辺海域における平均稚魚数(100㎡あたり)の経年変化をご紹介します(図1)。平均稚魚数は、平成22年に最も多くなりましたが、その後、増減を繰り返し、近年では令和4年から少ない状態が続いております。また、これまでの調査結果から、各調査年における高密度時期の平均海底水温は11℃前後(H19-R06の平均値)であり、その後、水温が上昇すると水平移動が生じ、河口周辺海域での密度が低下するということがわかりました。

今後は、休漁等の資源保護に伴う効果や生息域となる沿岸環境保全に、各調査結果を役立てたいと考えております。



写真1 シシャモ稚魚採捕用ソリネット



図1 鵡川河口周辺海域における稚魚の採捕数(100㎡当たりの尾数)

Koganezawa-STYLE



どんな暮らしがしたいですか？

住まう人の日々の暮らしが、より豊かで、心やすらぐひとときであって欲しい。

それが、私たちKoganezawa-STYLEの原点です。

K-STYLE MODEL HOUSE OPEN

株式会社 小金澤組 住宅建築部

本店：〒054-0042 勇払郡むかわ町美幸1丁目85番1 TEL.0145-42-2100 FAX.0145-42-3344
本社：〒059-1307 苫小牧市ウトナイ南8丁目4番8号 TEL.0144-53-8880 FAX.0144-53-8882

建設業許可 北海道知事 特-3-般-3 第61号 / 一級建築士事務所 北海道知事(組)第548号 / 宅地建物取引業許可 北海道知事 胆振(2)第1007号

新築・建替相談・リフォーム…住まいことは何でもお気軽にお問い合わせください

0144-53-8881

E-Mail. contact@koganezawa-style.com

〈営業時間〉10:00~17:00 〈定休日〉毎週水・木曜日



INSTAGRAM

施工中の現場をタイムリーにお届け

Koganezawa-STYLEこだわりの家づくりをご覧ください



Website

(有料広告)